

視聴覚教育

NO. 364

発行日

22. 7. 20

発行

岡崎市AVL

編集

現職研修委員会

学習情報部

視聴覚用語

『ファイヤーウォール』

外部からコンピュータネットワークへの侵入を防御するシステムのこと。データファイルなどの盗み見・改ざん・破壊を防ぐため、データを監視して不正なアクセスを検出・遮断する。パソコンから外部への通信も監視し、不正な情報の流出も防ぐ。

『映像のすき間にあるもの』

視聴覚ライブラリー副所長 宮田典彦

たとえば違うが、国語の授業の中で、行間を読めというのがある。作者がどんな状況で、何を思い、何を意図しているのか、具体的に書いてはいないけれど読み手が読み広げるといふものである。サン・テグジュベリの書いた『星の王子さま』の本の中にも、狐が登場して、大切なものは、目に見えないというくだりがあった。映像の世界でも、先例のように、映像を読むことが必要である。この状況はどんなものか、この映像の訴えるものは何か、コマとコマとの間に思いをめぐらせる。同じ映像を見ていても、見る人によって違う見方をしていることがある。今日のアナウンサーの声はいいとか、昨日とネタタイが違うとか、画面全体の一部分が、見る人の興味・関心に根付いているようだ。また歴史的なものでは、創作された映像を映し出しているのだが、これが真実だと思いついてしまうこともある。映像は理解されやすく影

響も強いという利点とともに、それが本当のことだと思ってしまう怖さがある。いろんな文献や違う映像を調べ、比べてみて、見る者が判断する力(リテラシー)を養うことが大切である。授業で映像を提供する際も、そのことを踏まえて計画することが重要である。

大型ディスプレイが各教室に導入され、これからの授業は視覚的に分かりやすく、教育的効果も高いものとなる。しかし、その根底には映像を読む力、判読する力を子供たちに求めることが大切で、またそれを検証することも必要となってくる。

将来に向けて、映像世界の中でしっかりと考えた考えや判断力を持った子供たちが育っていく姿が見られるのをぜひ期待したい。



Ⅱ 視聴覚教育あれこれⅡ

● 校内放送実技講習会

岡崎市内小中学校の校内放送担当の児童生徒と教師を対象に、アナウンス講習会を実施します。

【日程】 7月30日(金)

【場所】 福祉会館6階

講師は、岡崎市出身の東海ラジオのアナウンサー川島葵さんです。

● 授業力アップセミナー【基礎編】

【日程】 8月4日(水) 【場所】 根石小

【内容】 パワーポイントによるマルチメディア教材の作成の仕方、デジカメ動画を編集したビデオ教材の作成の仕方

● 学習情報部の自主研修会へ

学習情報部では、先生方が様々な学習情報の知識や技を習得できるように、昨年度よりサークル活動を行っています。1学期は、「大型ディスプレイと教材提示機のあつと驚く使い方」「効果音の簡単な編集方法」を研修しました。全ての会に参加しなくても、興味のある会だけでもかまいません。興味のある方は、井田小・内田先生まで連絡してください。

今後の主な研修予定

9月	11月	12月	1月
大型ディスプレイとパソコンを組み合わせてできる、あんなことこんなこと	けっこう使える、デジカメでお手軽ビデオ撮影	デジタルカメラで月を撮ろう	子供たちに思い出を！ 記念DVD・CDの攻略法その1
羽根小	根石小	生平小	井田小

実践報告Ⅱ

「大型ディスプレイのズームを使って」

六名小学校 平 久美子

五年生の家庭科「針と糸を使って」の単元において、教育用デジタルコンテンツ（OKリンクトップページ）に登録されている動画を授業の導入で利用した。

まず、教材提示器を利用して、玉結びができる様子を説明した。そして次に「プロの技を見てみよう」と、動画を映して補足説明をした。動画では、玉どめができていく様子が詳しく描かれ、いろいろな角度から見ることができた。

今回、大型ディスプレイのズームボタン機能を利用し、分割された画面から手元が映る画面を選び、二倍三倍と拡大して見せることができた。指先に巻かれた糸がねじれる様子が拡大され、玉結びのできる様子をはっきりと見てとることができた。

練習を始めたばかりの子供は、思うようにできないことが多く、すぐに見て確かめることができる動画は大変役に立った。ズームを使ったことで、見たい部分がより見やすくなり、大型ディスプレイを効果的に利用することができた。



Ⅱレッツ・トライⅡ

個人情報保護を目的とした『J-Tribe』の活用

かわいらしいカエルのアイコン『J-Tribe(ジェイトリム)』というフリーソフトが、職員室のパソコンに入っているのをご存知だろうか。フォトレタッチソフトには、様々なものがあるが、このソフトは初心者にも簡単に操作ができる。多くの加工機能がついており、画像に様々な効果を与えることもできる。また、非常に軽快に動作するため、待たされるというストレスもなく操作することができる。

去る7月2日に特別支援教育部の自主研修会『かいはつ塾』で、個人情報保護を目的とした画像処理の作業などを実際に行った。特別支援学級では、「子供の写真を撮らないでほしい」撮るのは構わないけれど、おたよりに載せるのはNG」という保護者の要望が多くある。全体の風景はそのままに、子供のところだけモザイク調にすることもできる。目的や用途に合わせて、様々な使い道がある。一度お試しあれ。

(三島小学校 学習情報主任 田中 寿和)



「拡散」加工では…



「波紋」加工では…



これが元の写真

ライブライブラリーだよ

●視聴覚教材・機材のご相談は

気軽に視聴覚ライブラリーへ！

視聴覚ライブラリーでは、映像教材や視聴覚関係の機材の貸出しを行っています。また、「こんな教材はあるか」「こんなことをしたいのだけれど、機材は何を使えばいいか」「ケーブルのつなぎ方はどうすればよいか」など、教材利用や機器利用についても、気軽に視聴覚ライブラリーにご相談ください。

●デジタルコンテンツをご利用ください

視聴覚ライブラリーでは、収録されている資料映像を各学校や社会教育団体等で使いやすいように、DVD化しています。「三河の鳥」「昆虫の羽化」「矢作川の風景」や、貴重な「サツキマスの生態」もDVD化されています。必要な方は、視聴覚ライブラリーまでご連絡ください。

●予約はお早めに

貸出し用機材として、昨年度、大会場用のプロジェクトターを2台追加しました。研究発表会等でご利用の場合は、早めにライブラリーに電話で直接ご連絡ください。

また、ハンディタイプのハイビジョンビデオカメラの貸出しも開始しました。こちらもご利用ください。

